

連合の春闘結果集計データにみる賃上げの実態 2018

「経済社会研究委員会 賃金データ検討ワーキング・グループ」(委員)

座長 齋藤 潤 (国際基督教大学教養学部客員教授)

委員 太田 聡一 (慶應義塾大学経済学部教授)

委員 河越 正明 (日本大学経済学部教授)

委員 大久保 暁子 (連合 労働条件・中小労働対策局長)

本報告は、経済社会研究委員会・賃金データ検討ワーキング・グループ(座長：齋藤潤 国際基督教大学教養学部客員教授)において、連合から提供を受けた2018春季生活闘争第7回(最終)回答集計の賃金引上げ(平均賃金方式)データについて分析した結果をとりまとめたものである。今回は4回目の公表となる。

目次

はじめに

ポイント

I. データの概要

II. 統計調査結果

III. 分析結果

統計資料